

AIが変える「これからのWebセキュリティ」

ワンチーム で実現する

継続的・網羅的な脆弱性診断とは？

あらたな答えを、つぎつぎと。

変化の激しいサイバーセキュリティの世界。

私たちは、未知の課題が生まれるたび、培った知見と経験・実績をもとに、「あらたな答え」を世の中に提供し続けていきます。

世界も驚くような、技術の力で。

そして、サイバーセキュリティの進化を通して、人は、人にしかできない、創造性を活かした仕事に注力できる、社会の進化にも貢献していきます。

誰でも簡単に

プロさながらの高度な
脆弱性診断を

 AeyeScan



登壇者紹介



株式会社エーアイセキュリティラボ

事業企画部 ディレクター **阿部 一真** (あべ かずま)

新卒でNTTデータに入社し、Salesforceビジネス推進部門でコンサルティングセールス・カスタマーサクセスを経験。

その後、AIベンチャー企業・SaaSスタートアップ企業にてCS責任者およびプロダクトマネージャー・事業統括責任者を歴任し、エーアイセキュリティラボに入社。

現在はCXチームでの活動に加え、新規プロダクト企画・海外事業展開など全社横断プロジェクトにも携わる。

| AI時代のDevSecOpsにおける、脆弱性対策を支援

Webアプリ脆弱性診断



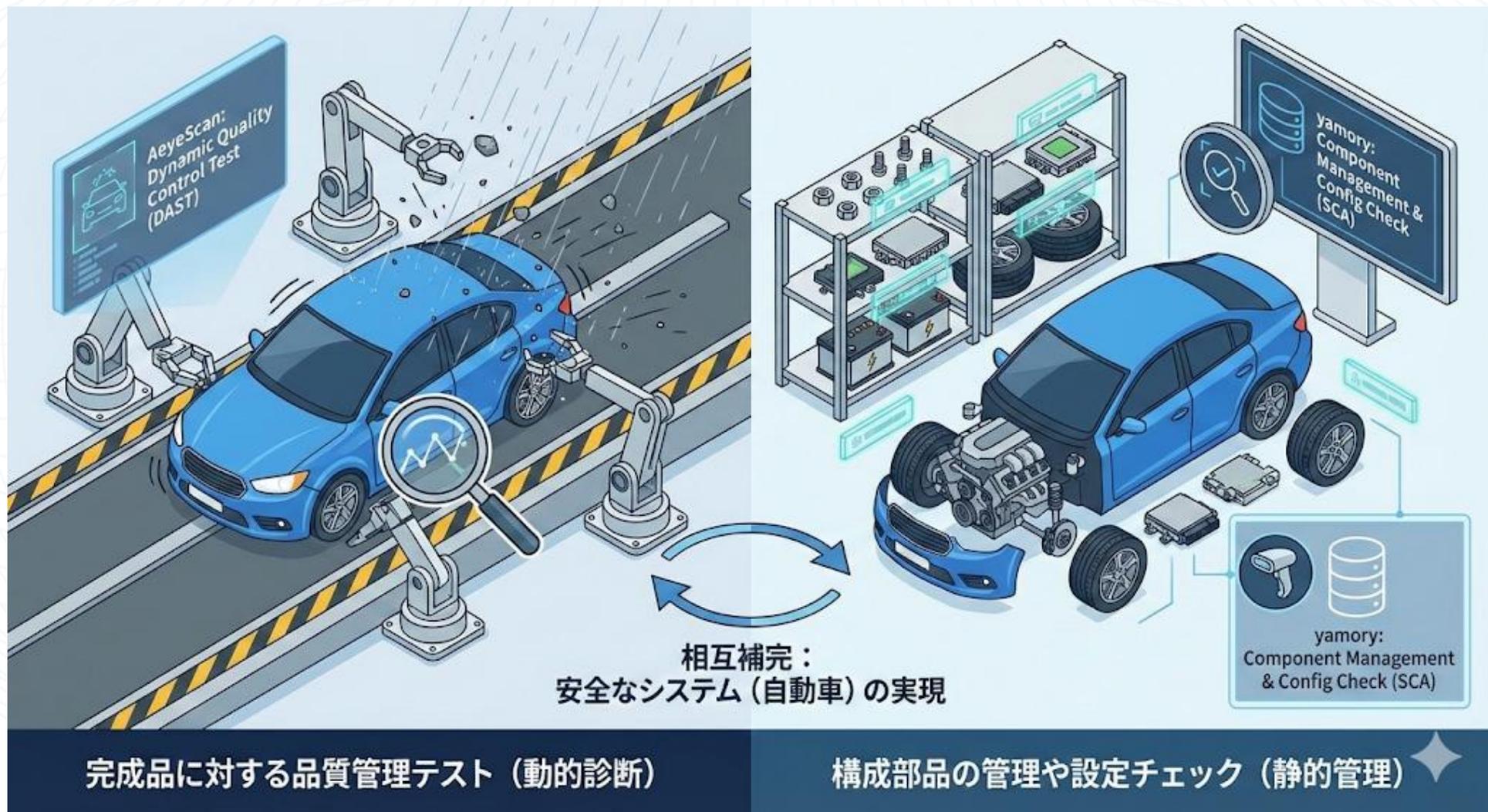
Webセキュリティ診断をAI活用により
内製化し、いつでも誰でも簡単に
高精度な診断を実現

ソフトウェア脆弱性管理



クラウド設定の脆弱性管理と、OSSを含む
ソフトウェア開発のSBOM対応を
オールインワンで実現

自動車品質管理に例えると…



AIが変える「これからのWebセキュリティ」

ワンチーム で実現する

継続的・網羅的な脆弱性診断とは？

Webサイトの脆弱性診断 どうされていますか？

「脆弱性診断」界隈で「よく聞くお悩み」

予算が限られている

人員も限られている



対策すべき範囲 **増**

必要な対策の幅 **増**

DXの進展による「デジタル接点の増加」が、悩みを深める



公開するWebサイトや
提供するWebサービス
が増えている



開発規模・サイト規模
が大きくなっている
(100画面以上ある)



機能改修・追加など
リリース頻度が高く
間隔も短くなっている



限られたリソースで
継続的な診断を実現するには？

さらに、脆弱性診断を「戦略的」に実施する

「戦略的な」脆弱性診断とは…

濃淡をつける・取捨選択する・選択と集中

手間と時間をかけて
専門家が対応する

人的リソースを最小化
しつつ対応する

濃

淡

外注すべき部分と内製化すべき部分を見極めて、対応する

手間と時間をかけて
専門家が対応する

人的リソースを最小化
しつつ対応する

濃

淡

- 自社ビジネスの基幹となるシステム
- 対応件数が少ないが、精度が求められる
- 費用と時間は、ある程度かけられる

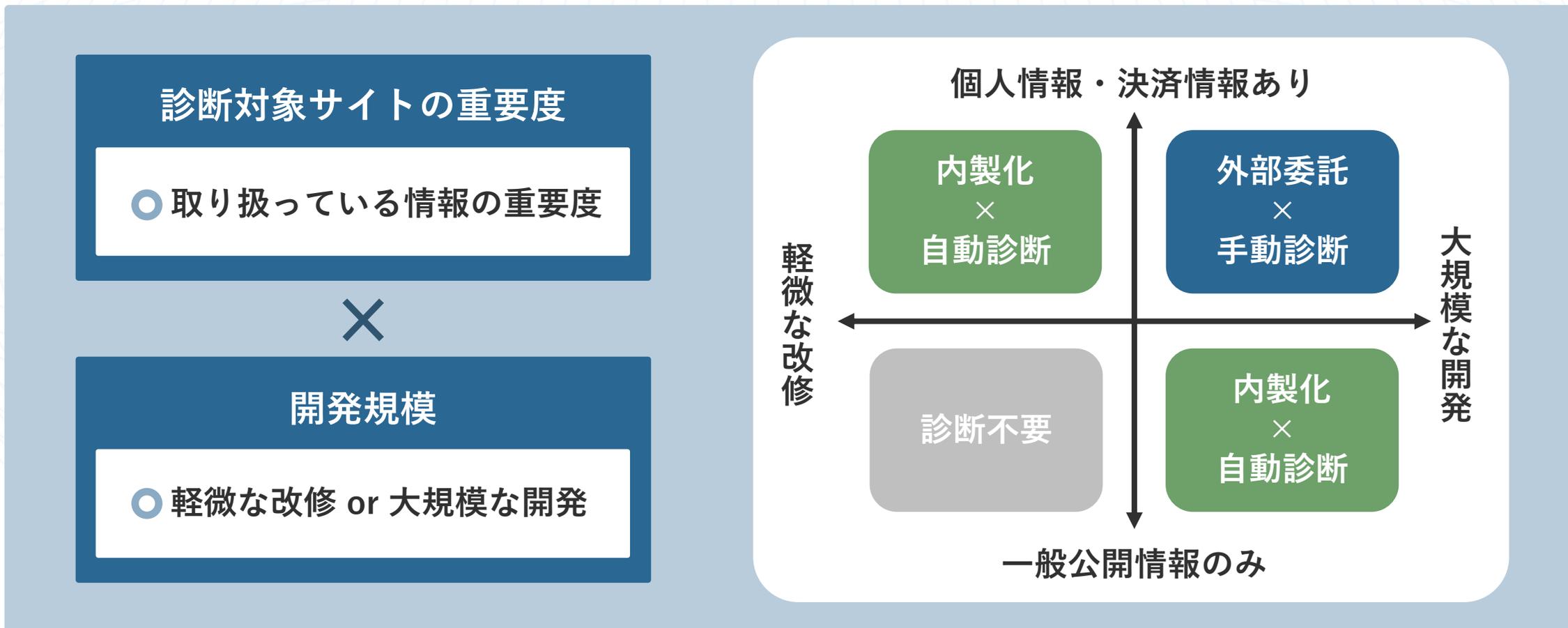
⇒ 外部委託での診断がオススメ

- 新規事業／新規サービスや周辺システム
- 優先度は低いが、ボリュームが多い
- コストも時間もそこまでかけられない

⇒ 内製化（社内診断）がオススメ

脆弱性診断は、外注と内製の「ハイブリッド」型運用がおすすめ

例：「取扱い情報」と「開発規模」の掛け算で、診断手法を分類



| 脆弱性診断を自動化・内製化するときに考えること

「内製化できればいいんだけどな…」



診断の品質を維持
できるだろうか？

診断員を育成・確保
できるだろうか？

コスト(費用・時間)
を削減できるか？

| 脆弱性診断を自動化・内製化するときを考えること

診断の品質を維持
できるだろうか？

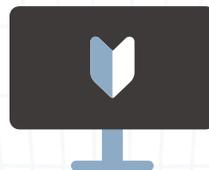
プロ級の機能・性能



誤検知・過検知が少なく
外部委託（手動診断）に近い性能

診断員を育成・確保
できるだろうか？

誰でも使える操作性



ツール習得コストがかからず
すぐに・簡単に利用できる

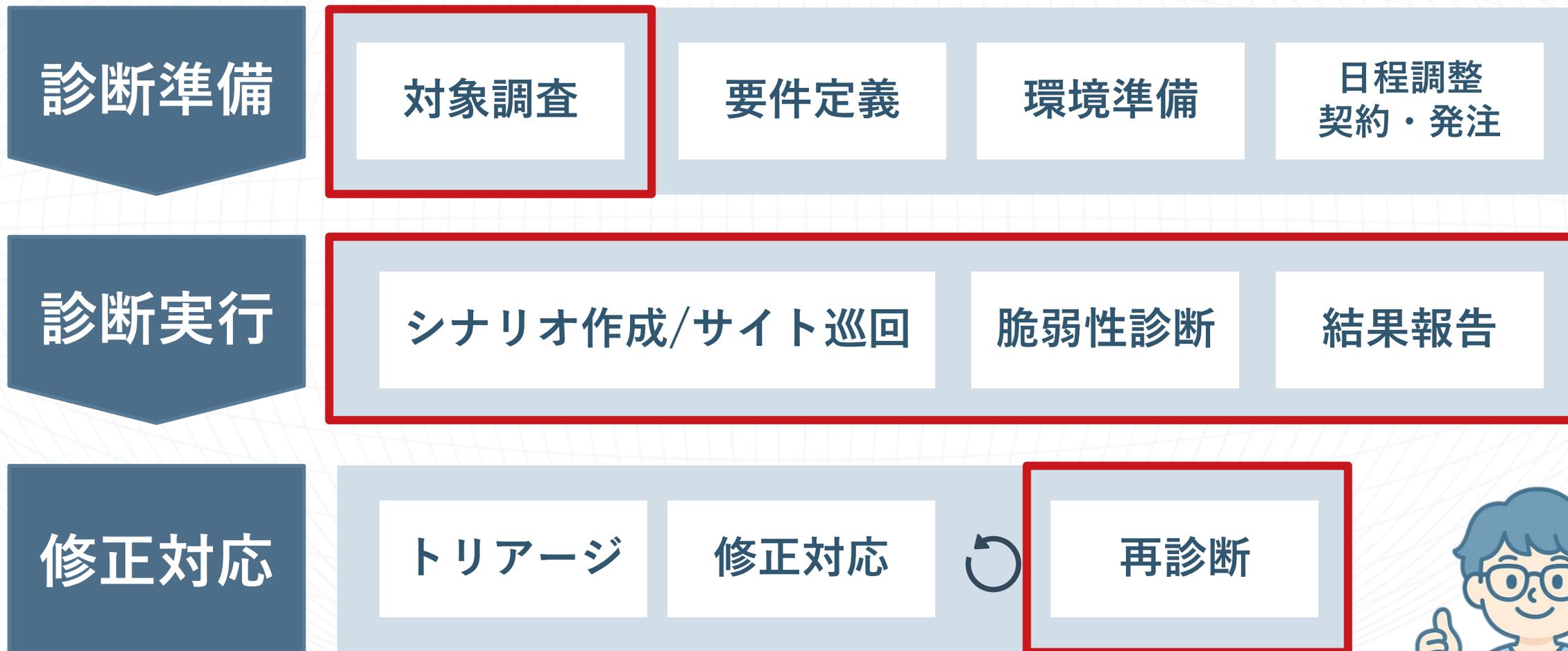
コスト（費用・時間）
を削減できるか？

利用範囲・回数が無制限



画面数やサイト数に制限がなく
いつでも・いくらでも使える

AI活用で、脆弱性診断プロセスの大部分を自動化・省力化できる



AIを活用して 脆弱性診断を内製化する！

生成AI時代の脆弱性診断なら AeyeScan

クラウド型Webアプリケーション
脆弱性検査ツール

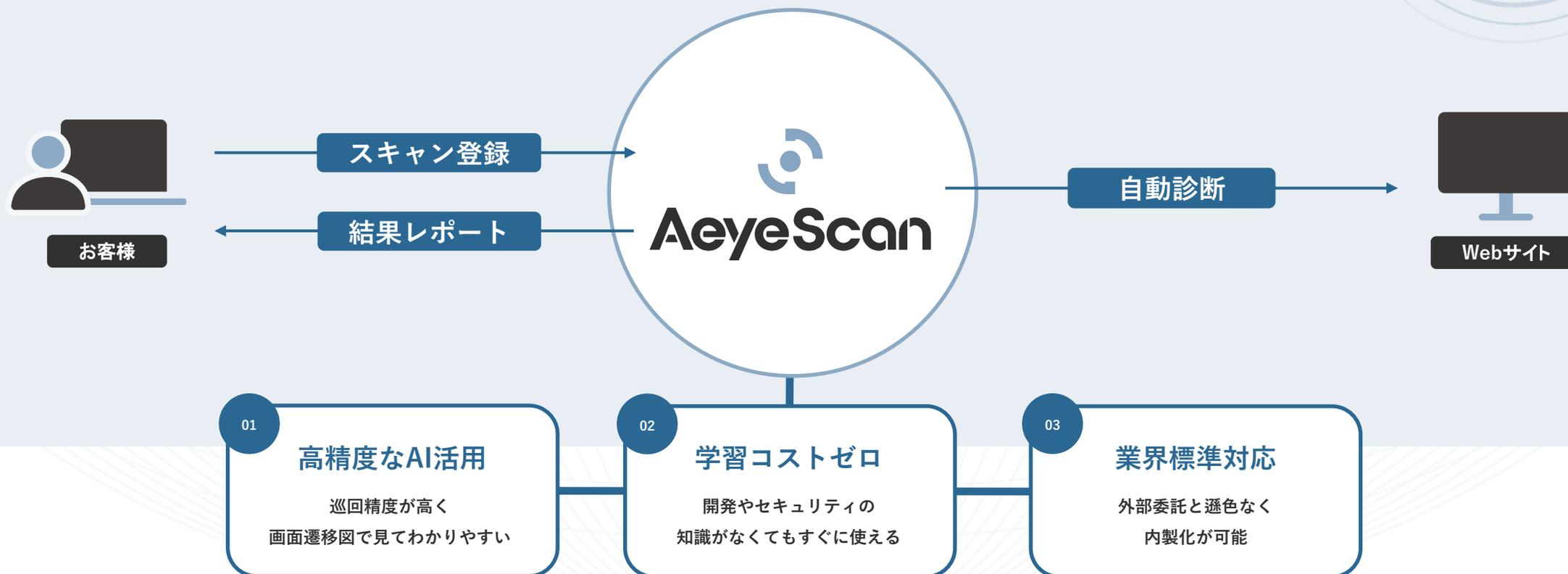
国内市場シェア

No.1※

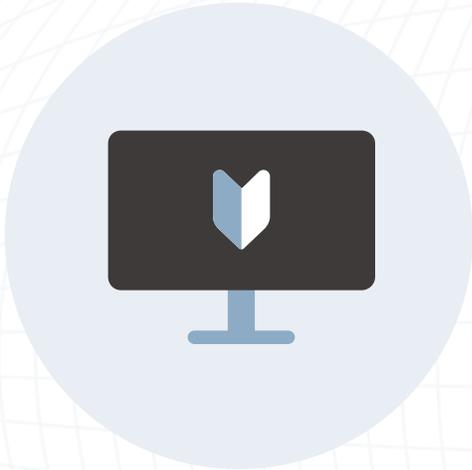
※富士キメラ総研調べ「2025 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 市場編」
Webアプリケーション脆弱性検査ツール（クラウド）2024年度実績

※ITR調べ「ITR Market View：サイバー・セキュリティ対策市場2025」SaaS型
Webアプリケーション脆弱性管理市場：ベンダー別売上金額シェア（2023年度実績）

有償契約
300社以上



| AeyeScanが選ばれている理由 ① 社内メンバーでも診断ができる！



誰でもかんたん操作



開発やセキュリティの知識がなくても、
トレーニングなしで診断可能。



AIによる自動診断



圧倒的な巡回精度で
24時間自動で診断。
画面遷移図で状況を可視化。

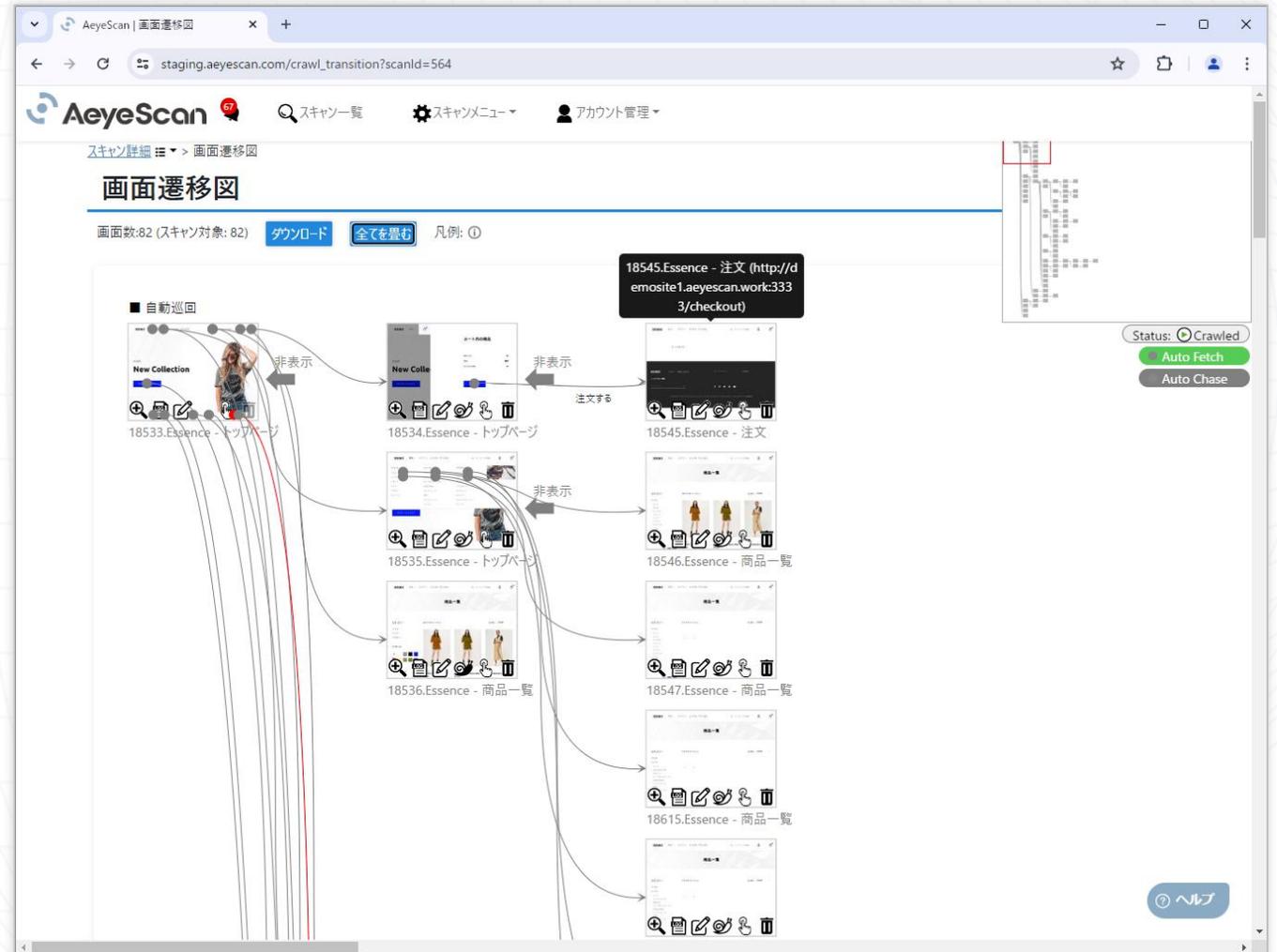
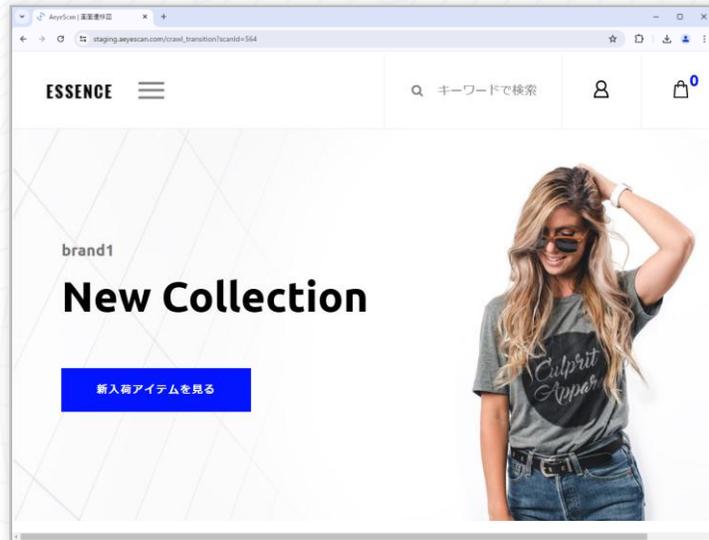


わかりやすいレポート



各種ガイドラインに準拠した
プロ仕様のレポート出力、
日本語と英語に対応。

巡回時に、自動で画面遷移図を生成



結果がわかりやすく、すぐさま修正作業に取り組めるレポート

AeyeScan

Web-ASM | スキャン一覧 | スキャンメニュー | 組織設定

スキャン一覧 > スキャン詳細 > スキャン結果(カテゴリ)

スキャン結果(カテゴリ)

● 会社概要アップデート (<http://demosite1.aeyescan.work:3333/>)

レポートダウンロード

Severity	Count
Critical	11
High	0
Medium	23
Low	1
Info	17

● OWASP TOP 10の結果

- > A1:2017-インジェクション: 11件
- > A2:2017-認証の不備: 1件
- > A3:2017-機微な情報の露出: 1件
- > A4:2017-XML 外部エンティティ参照(XXE): 1件
- > A5:2017-アクセス制御の不備: 0件
- > A6:2017-不適切なセキュリティ設定: 17件
- > A7:2017-クロスサイトスクリプティング(XSS): 18件
- > A8:2017-安全でないデシリアライゼーション: 1件
- > A9:2017-既知の脆弱性のあるコンポーネントの使用: 1件

ヘルプ

概要 | 脆弱性情報 | 詳細ログ | 再スキャン実行

クロスサイトスクリプティング

スキャン情報

81. 会社概要アップデート (<http://demosite1.aeyescan.work:3333/>)

対象ページ

1777.Essence - 新規登録 (確認) (<http://demosite1.aeyescan.work:3333/register>)

画面遷移図で表示

深刻度

Medium

CVSS: 5.1 (CVSS:4.0/AV:N/AC:L/AT:N/PR:N/UI:A/VC:L/VI:L/VA:N/SC:N/SI:N/SA:N)

スクリーンショット

The left screenshot shows a login page with fields for 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password). The right screenshot shows a registration form with fields for '氏名' (Name), '性別' (Gender), '年齢' (Age), 'パスワード' (Password), '確認パスワード' (Confirm Password), 'メールアドレス' (Email Address), and 'パスワード' (Password). A blue arrow points from the 'パスワード' field in the login page to the 'パスワード' field in the registration form.

| AeyeScanが選ばれている理由 ② プロ級の品質・性能・機能

各種セキュリティガイドラインの**自動化可能な項目**に対応



OWASP TOP10

日本語版PDFは[こちら](#)



OWASP アプリケーション
セキュリティ検証標準

[OWASP github](#)



IPA
安全なWebサイトの作り方

PDFは[こちら](#)

! ココがポイント

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施した
2021年度セキュリティ製品の有効性検証においてもAeyeScanが選定されている

さまざまな企業さまに導入いただいております

ユーザー企業

人材・教育



メディア



インフラ



製造



SaaS



金融



エンタメ



SI・IT企業



セキュリティ企業



AeyeScanの導入を検討してみませんか？

操作性の確認、実際に利用してみたい方へ

AeyeScan の 無料トライアル

トライアルにかかる費用は不要。実際の操作性はどうか？
またどのように脆弱性が発見されるのか？
などの疑問は無料トライアルで解消しましょう。

無料トライアルの申し込み



お見積りの希望・導入をご検討している方へ

AeyeScan への お問い合わせ

お見積りの希望・導入をご検討してくださっている方は
お問い合わせフォームよりご連絡ください。
当日もしくは遅くとも翌営業日にはご連絡を差し上げます。

お問い合わせフォーム



定期開催中！

AeyeScanがよく分かるデモ動画・セミナー

AeyeScanを
検討してみたい方へ

開発を止めない

脆弱性診断

内製化を強かにサポートする

AeyeScan デモ動画



AeyeScanがどんなものか知りたい方に、
デモを交えてわかりやすくご紹介。
まずは気軽に使い勝手をチェック！

デミセミナーの日程を確認

AeyeScanの操作を
体験してみたい方へ

SEMINAR

脆弱性診断を無理なく

社内で実施できる

AeyeScan 体験セミナー

2月の日程



実際の操作を通して、一連の機能を体感。
導入前の不安や疑問をまるごと解消。
“わからないまま”をなくすセミナーです。

ハンスオンセミナーの日程を確認

セキュリティ対策に
お悩みの方へ

最新セキュリティ情報をお届け

ウェビナー

毎月開催

気軽に学べる
無料セミナーです！



最新の事例や対策ノウハウをテーマ別に紹介。
月替わりで学べる無料ウェビナーを開催中。
お気軽にご視聴いただけます！

ウェビナーの日程を確認



オフラインイベントも是非お申込みください！

AeyeSecurityLab

オフライン
開催

触って試して専門家に相談できる！

手動
診断体験
あり

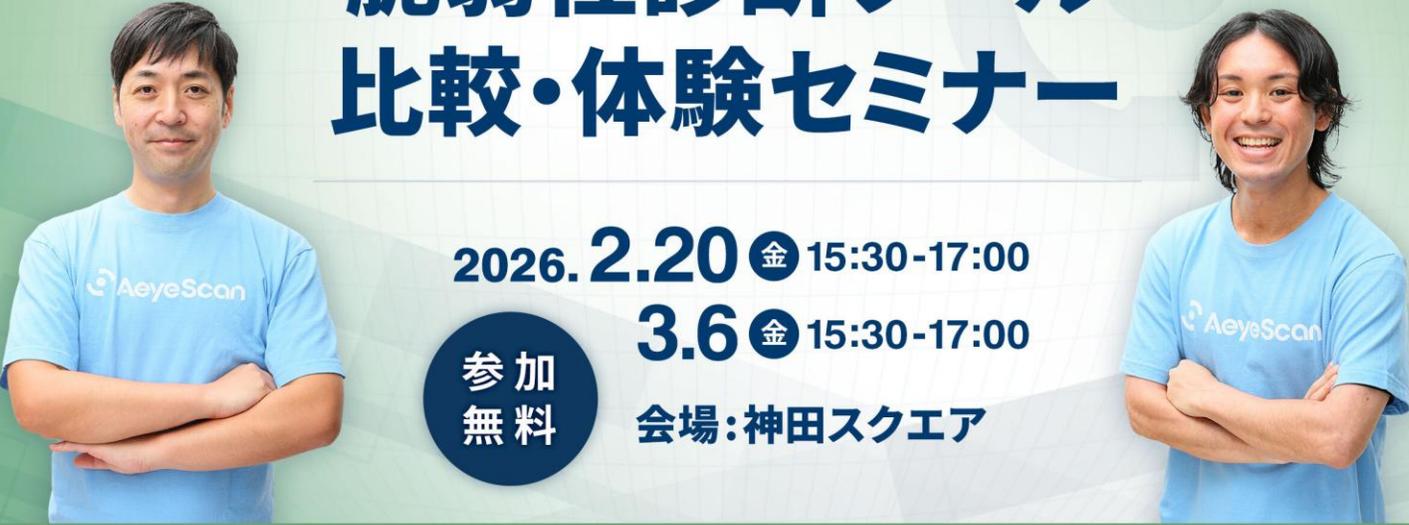
**脆弱性診断ツール
比較・体験セミナー**

2026. 2.20 金 15:30-17:00

3.6 金 15:30-17:00

参加
無料

会場: 神田スクエア





AeyeScan

セキュリティに、確かな答えを。